

津波避難ワークショップひな形

地震・津波の性質を理解し

的確な避難行動をとろう

(解説編：自治体等防災担当者向け)



令和8年3月 沖縄気象台

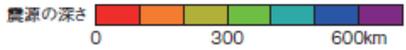
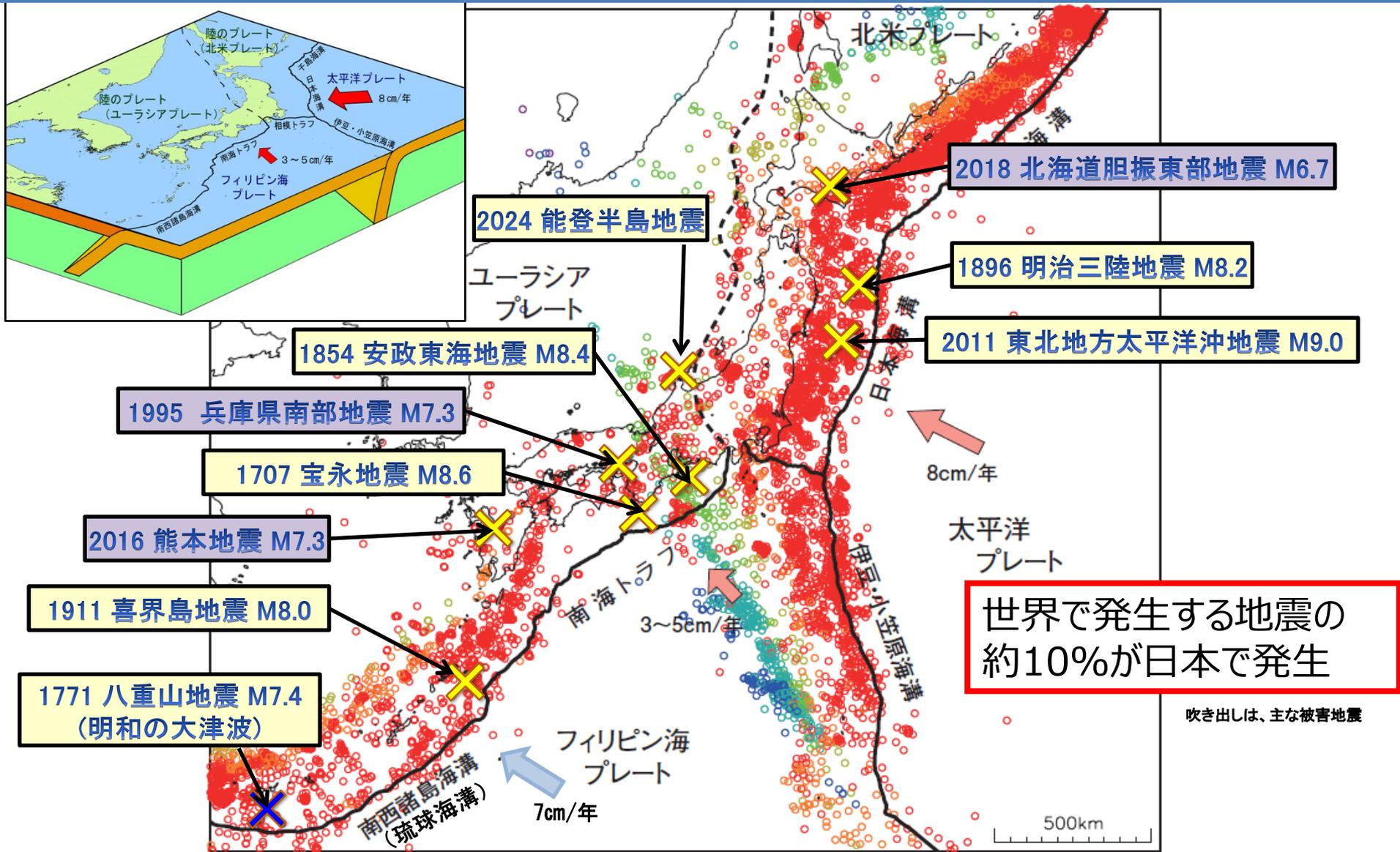
6. 解説

解説

- **日本周辺や沖縄地方の地震活動等**
- **地震・津波の発生のしくみ**
- **地震の揺れから身を守る**
- **津波から身を守る**
- **様々な手段を活用した周知・広報**

日本周辺や沖縄地方の 地震活動

日本付近で発生した地震



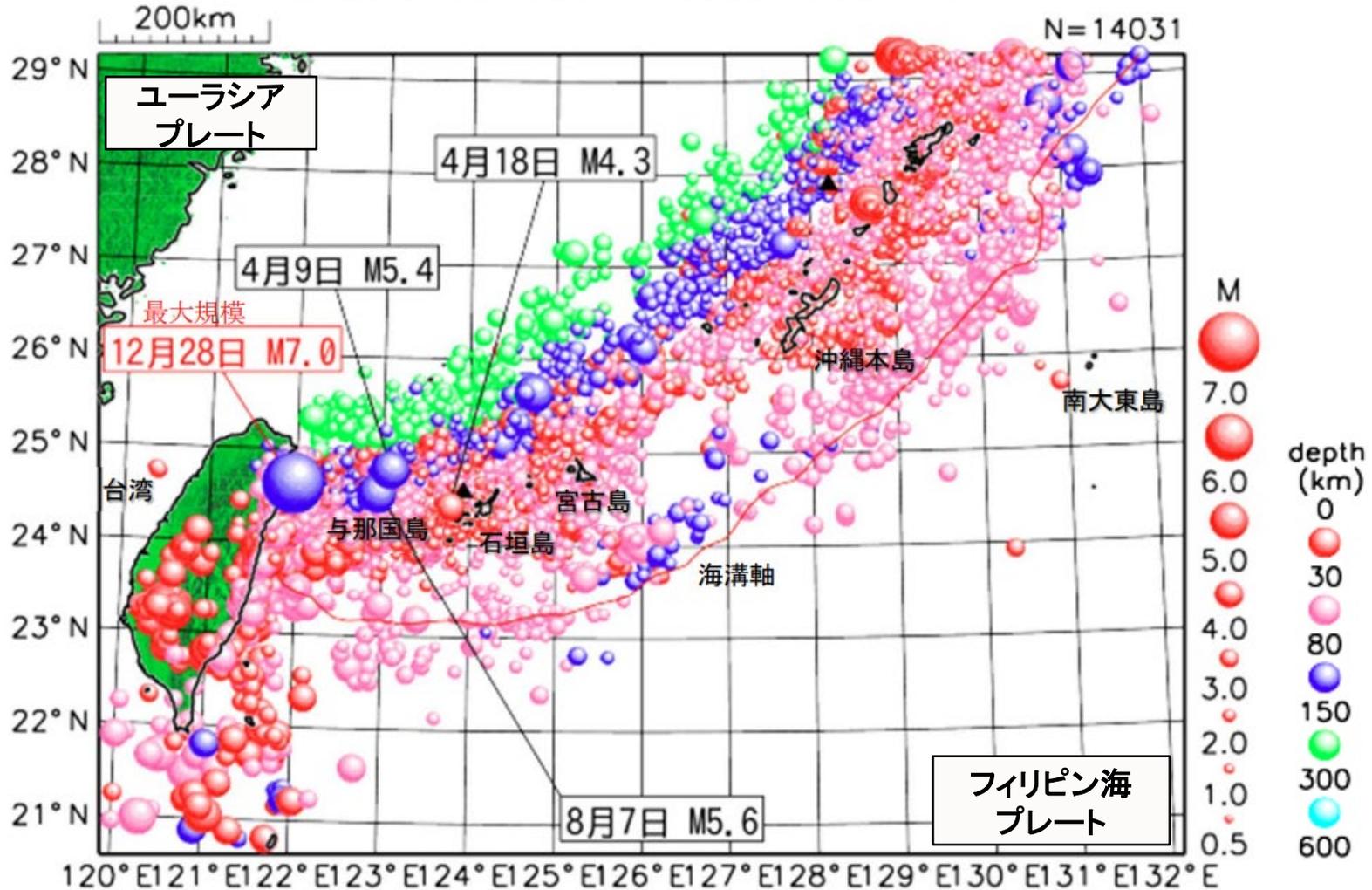
フィリピン海プレート
2003年発表のbirdのプレート境界の位置と進行方向より

震央 (1998年~2007年、M4以上) は、気象庁による。
矢印は、ユーラシアプレートに対する太平洋プレートとフィリピン海プレートの相対的な進行方向と速さを示す。
太い実線はプレート境界、破線は不明瞭なプレート境界を示す。

沖縄周辺の地震の発生状況(2025年)

- 南西諸島の東から南にかけて南西諸島海溝があり、海溝に沿って地震活動が活発
- 2025年は、**約14,000**回の地震を観測（日本周辺の地震の約10%が沖縄周辺で発生）

2025 01 01 00:00 -- 2025 12 31 24:00

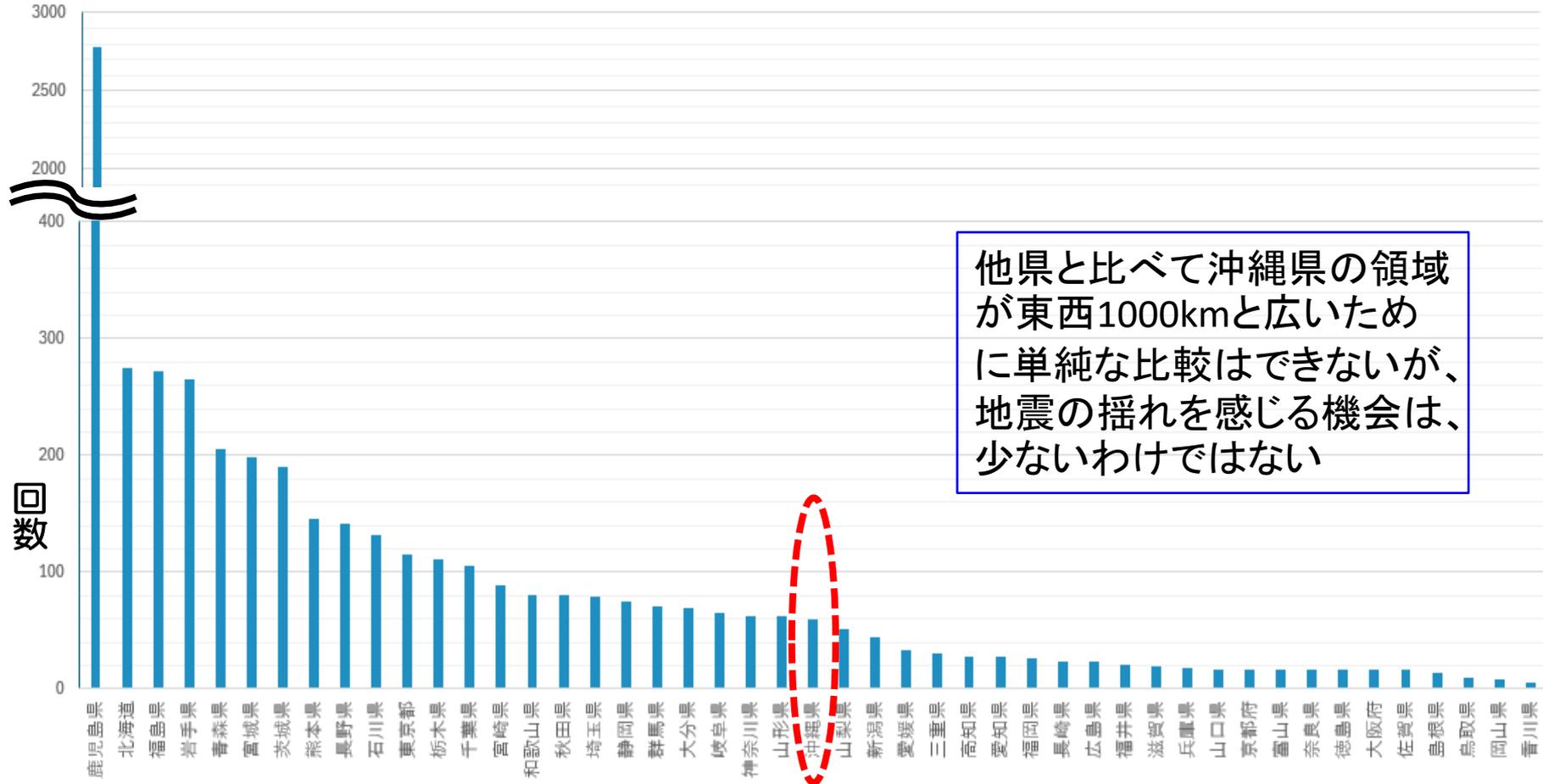


図中の記号 M: マグニチュード、depth: 震源の深さ、▲: 活火山

※吹き出しは、沖縄県内で震度3以上を観測した地震及び最大規模の地震(赤字)に日付とマグニチュード

都道府県別震度1以上の回数(2025年)

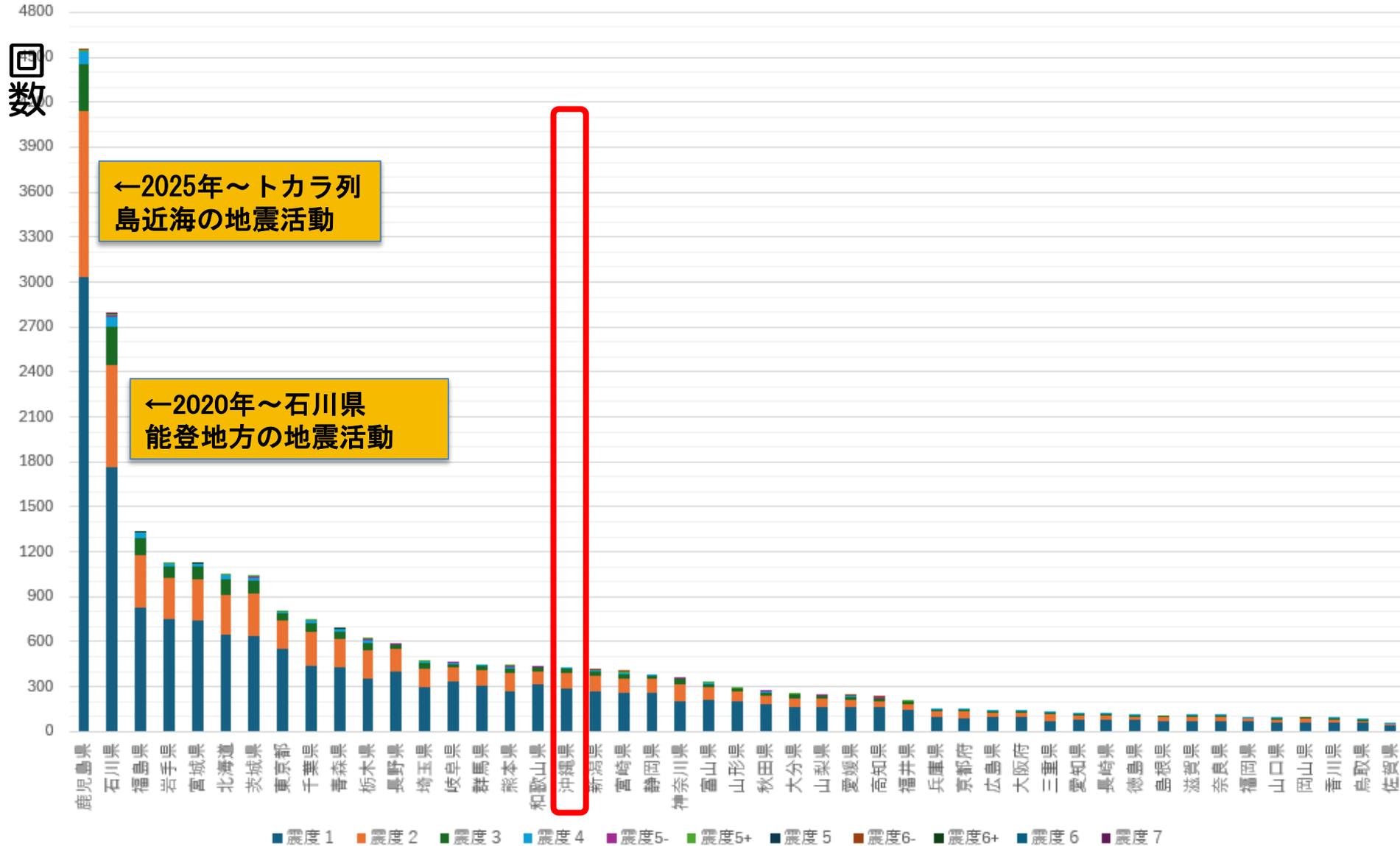
- 沖縄県内で震度1以上を観測したのは、1年間で59回
- 全国で24番目の多さ



他県と比べて沖縄県の領域が東西1000kmと広いため単純な比較はできないが、地震の揺れを感じる機会は、少ないわけではない

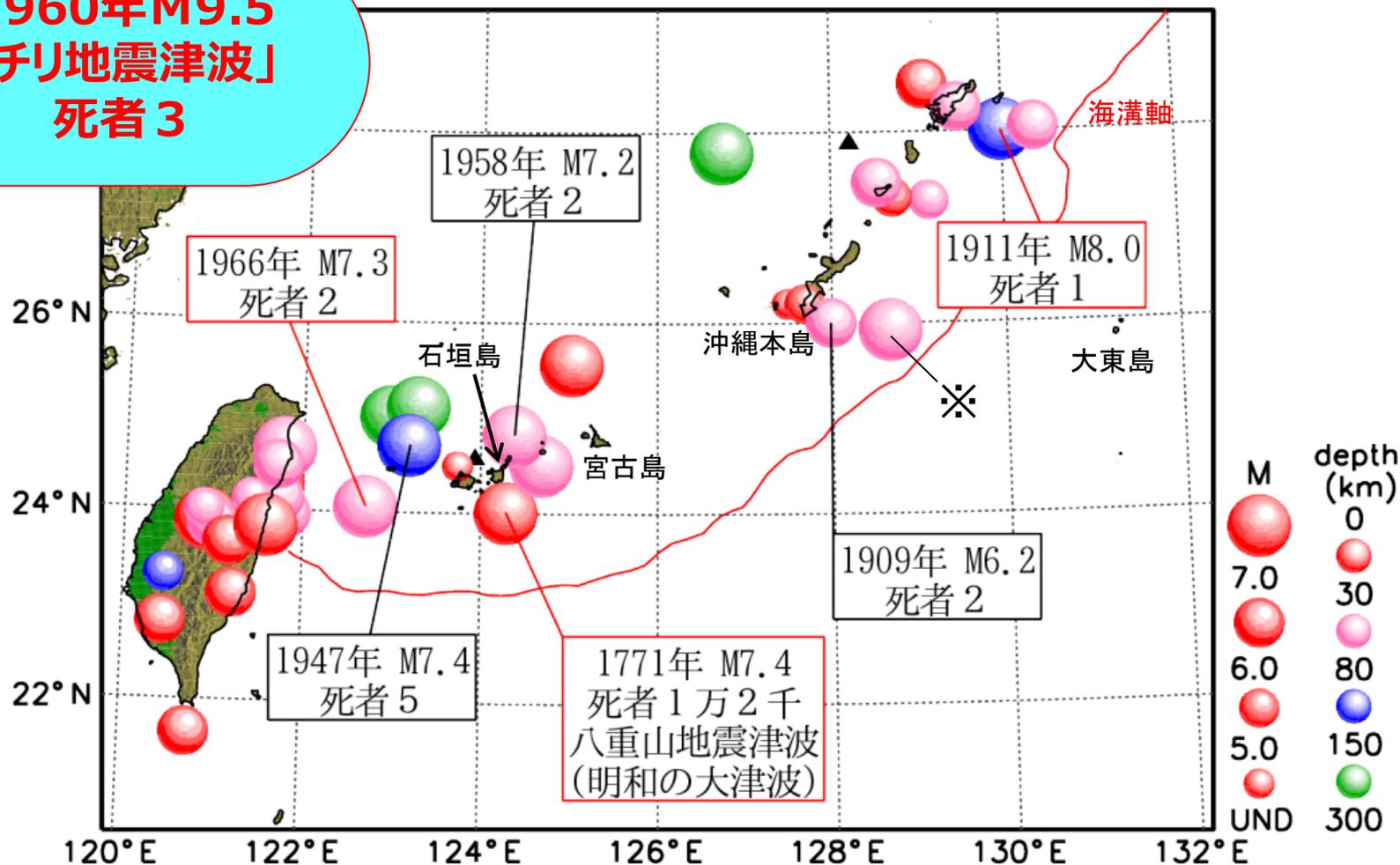
都道府県別震度1以上の回数 (2021年～2025年)

- 5年間は、沖縄県で震度1以上を観測した回数は424回
- 全国で18番目の多さ



沖縄周辺の被害地震(1664年～2025年)

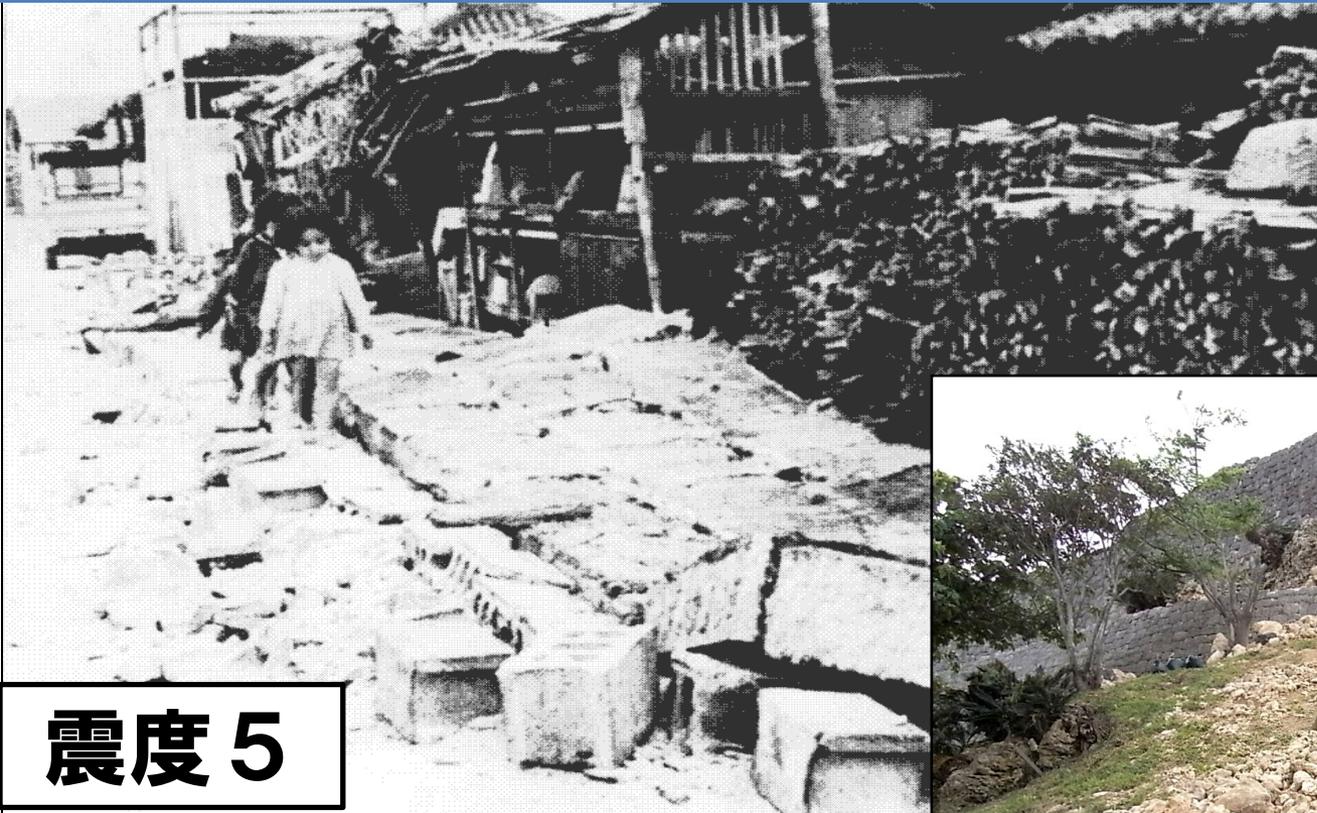
**1960年M9.5
「チリ地震津波」
死者3**



※吹き出しの死者数は県内のみ(日本被害地震総覧から引用)。赤の吹き出しは津波を観測した地震
 図中の記号 M: マグニチュード、depth: 震源の深さ、▲: 活火山

※最近の被害地震としては、2010年2月(M7.2)に沖縄本島近海で発生した地震により糸満市で最大震度5弱を観測し、民家の屋上に設置していた水タンクの落下や勝連城跡の石垣が崩れるなどの被害が発生しました。

過去の被害地震



震度 5

**ブロック塀の倒壊（石垣島）
1958年石垣島北東沖（M7.2）**



震度 5 弱

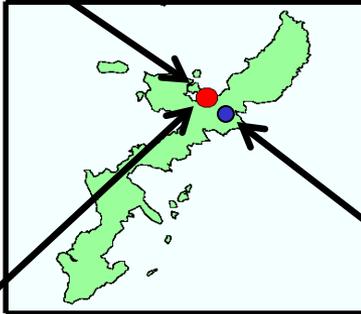
**城壁の崩落（勝連城跡）
2010年沖縄本島近海（M7.2）**

1960年 チリ地震津波による被害

太平洋を横断した津波
⇒ 沖縄本島の西海岸でも被害



名護市



名護市 大浦橋

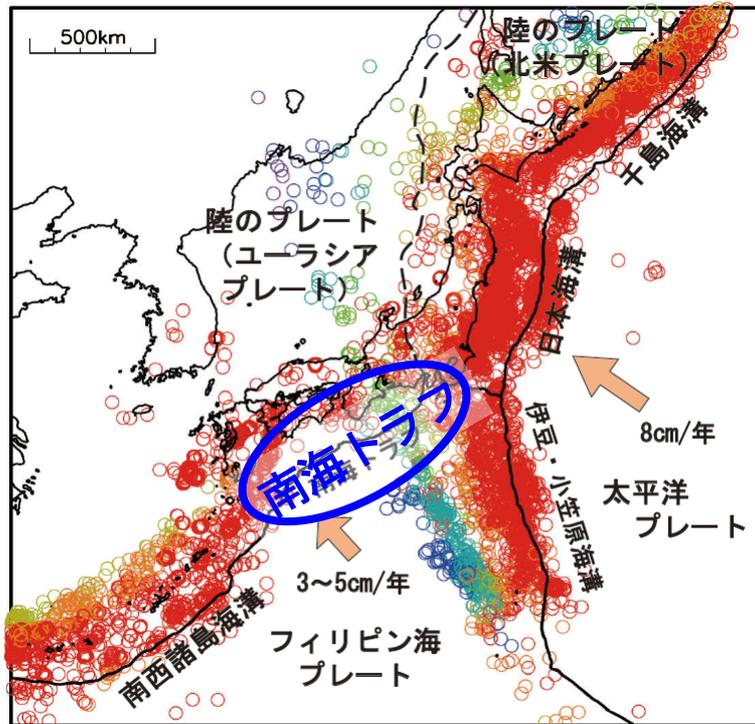


名護市 屋我地大橋 「沖縄県公文書館所蔵」

地震・津波の発生 のしくみ

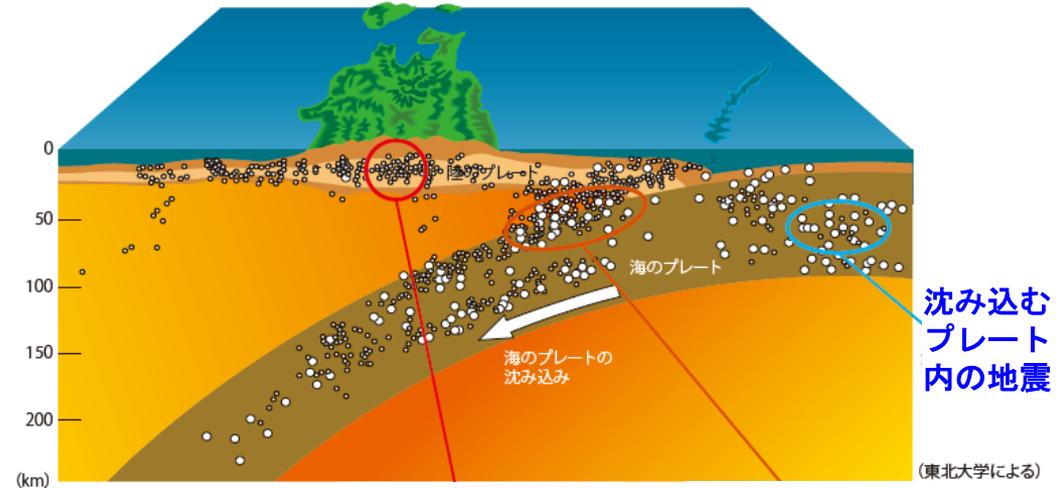
なぜ地震が発生するのか

- 日本付近は複数のプレートが接しており、大きな力がかかっています。
- 日本とその周辺では、世界で発生する地震のうち、およそ10%が発生。



日本周辺のプレート境界と
震央分布 (2012-2021, M4以上)

地震調査研究推進本部「地震がわかる！」より作成



東北地方の下に沈み込む太平洋プレートとその影響を受けて発生する地震
地震調査研究推進本部「地震がわかる！」より作成

マグニチュード	回数 (1年間の平均)	マグニチュード	回数 (1年間の平均)
M8.0以上	1	M8.0以上	0.1 (10年に1回)
M7.0 - 7.9	14	M7.0 - 7.9	1
M6.0 - 6.9	136	M6.0 - 6.9	17
M5.0 - 5.9	1,524	M5.0 - 5.9	134
		M4.0 - 4.9	約1,000

世界 (左) と日本及びその周辺 (右) の地震回数 (1年間の平均)

(左) 1900年～2021年のUSGS (アメリカ地質調査所) のデータによる
(右) 2014年～2023年の気象庁の震源データをもとに算出

内陸の地震とプレート境界の地震

地震は岩盤がずれ動く(断層運動)によって発生

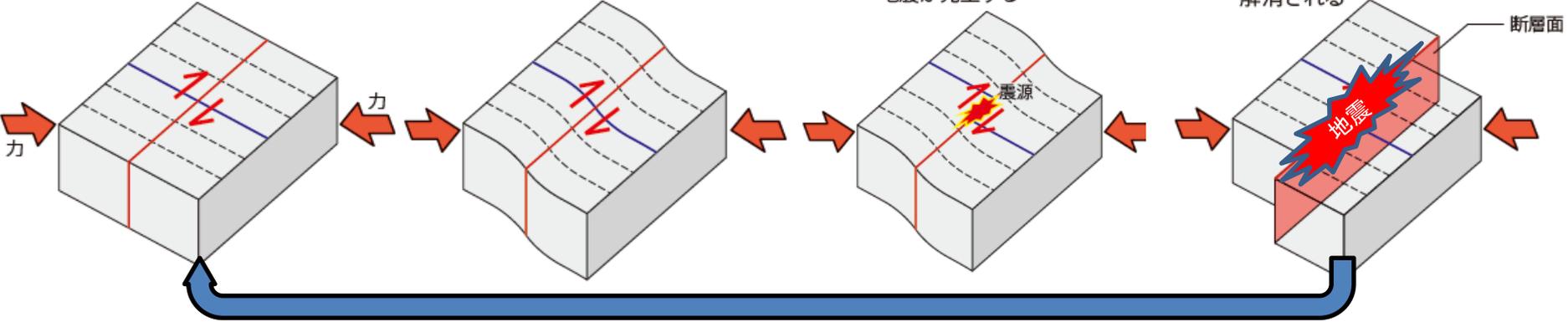
内陸 (陸域) の地震

1. 岩盤に力が加わる

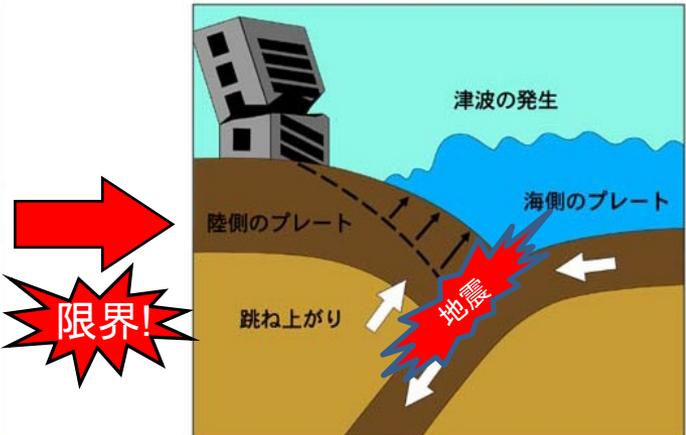
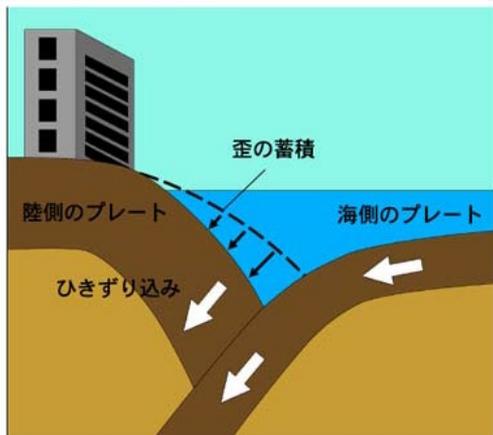
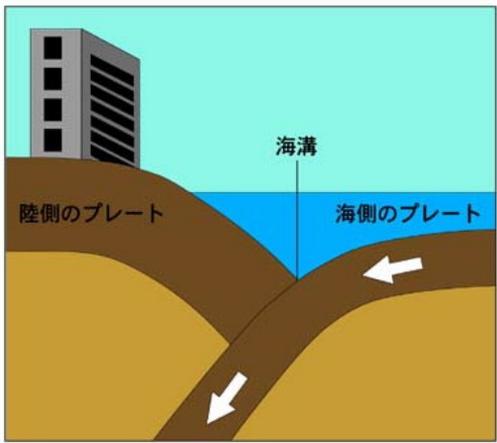
2. 岩盤にひずみが蓄積する

3. 震源から断層運動が始まり、地震が発生する

4. 断層運動によりひずみが解消される



プレート境界の地震



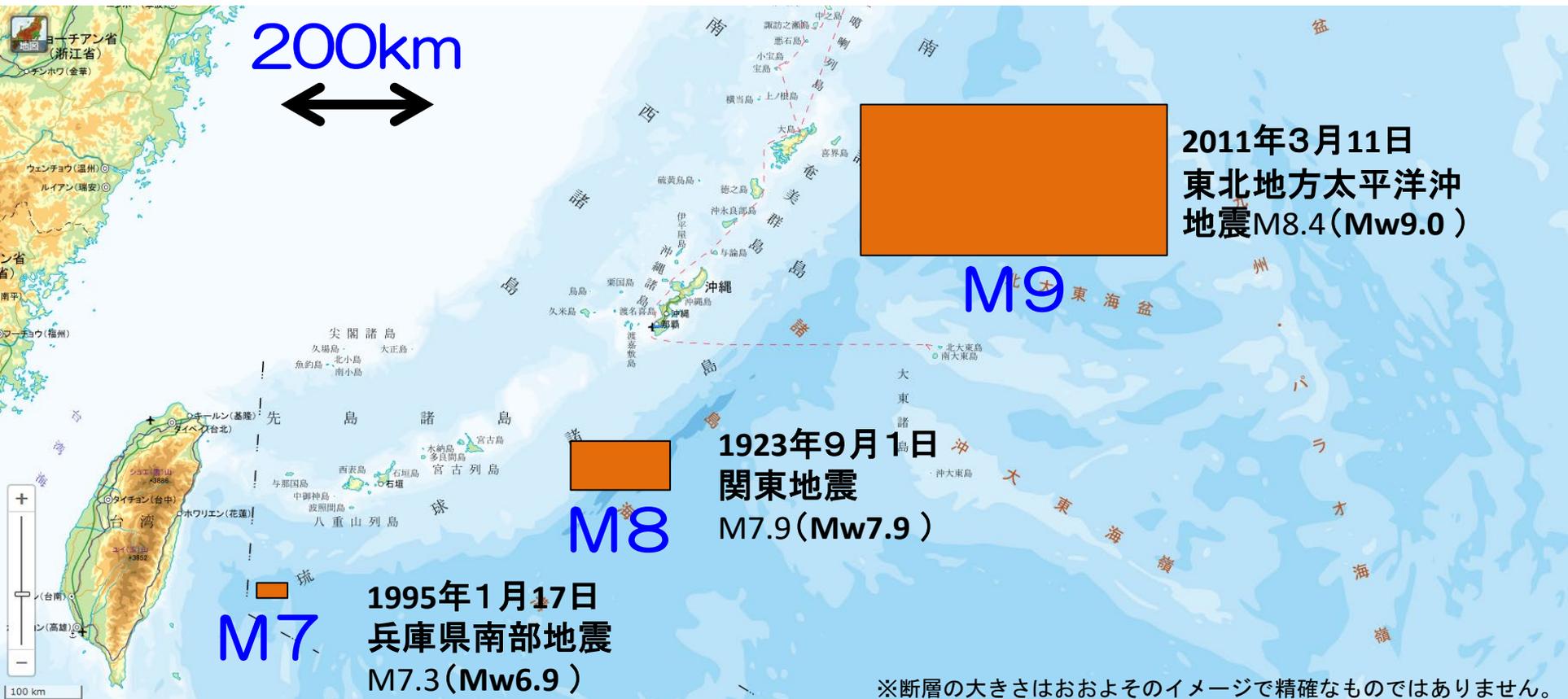
マグニチュードと震源域の大きさ

M7のとき、断層長は約 40 km、変位量は約 2m

M8のとき、断層長は約 130 km、変位量は約 6m

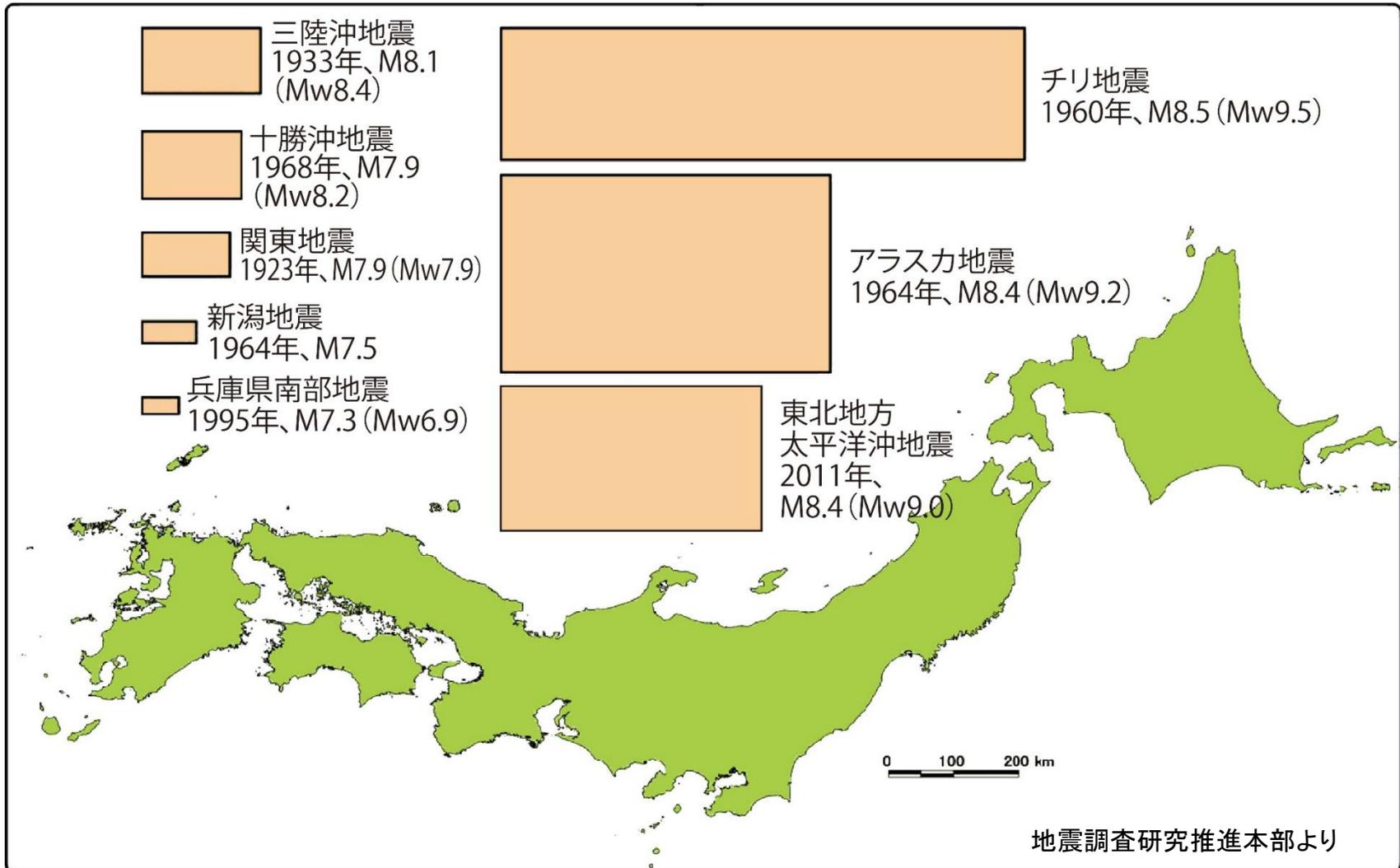
M9のとき、断層長は約 400 km、変位量は約 20m

○震源域が大きいとマグニチュードも大きい



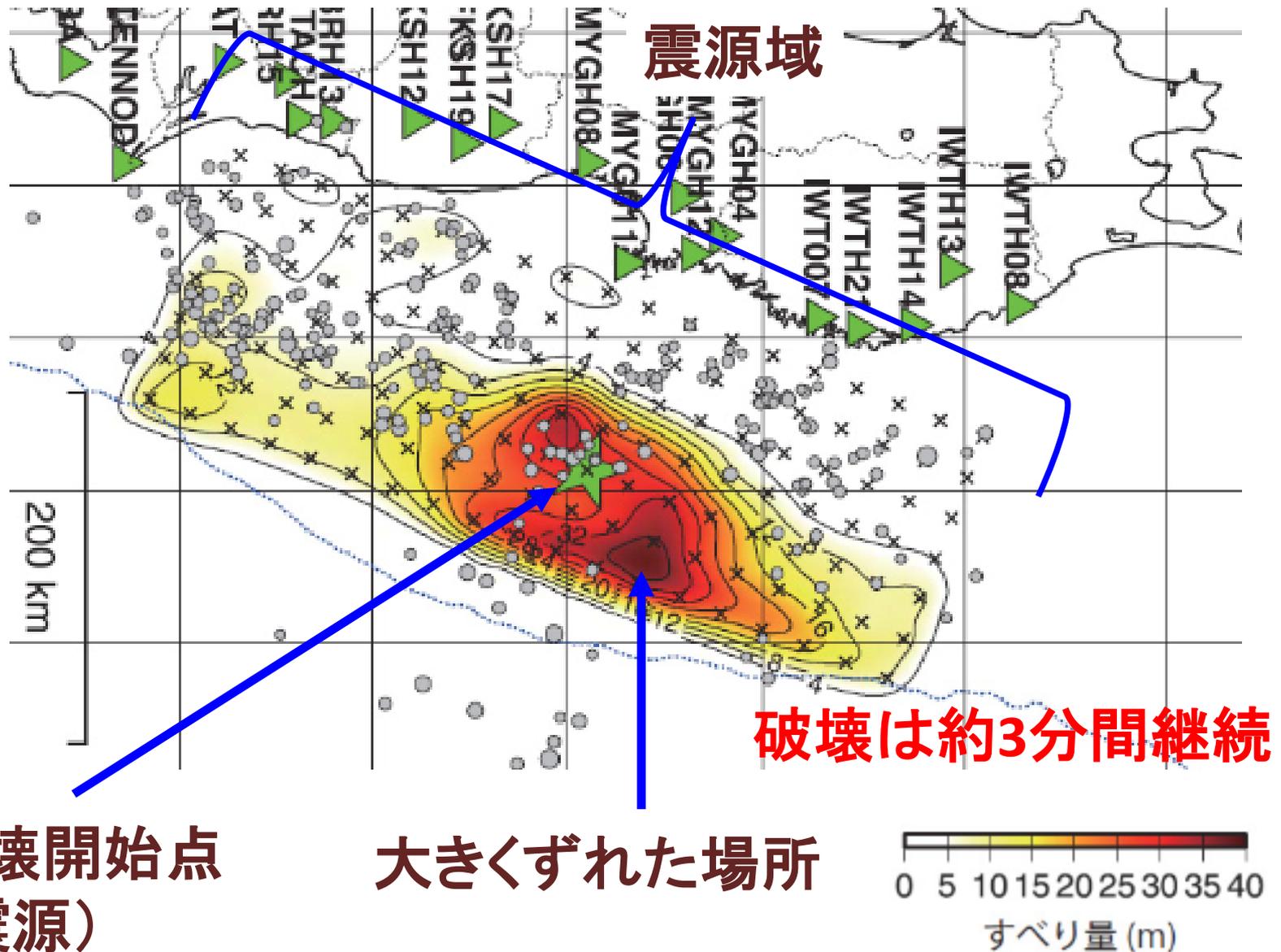
※断層の大きさはおよそのイメージで正確なものではありません。

マグニチュードと震源域の大きさ(過去地震)

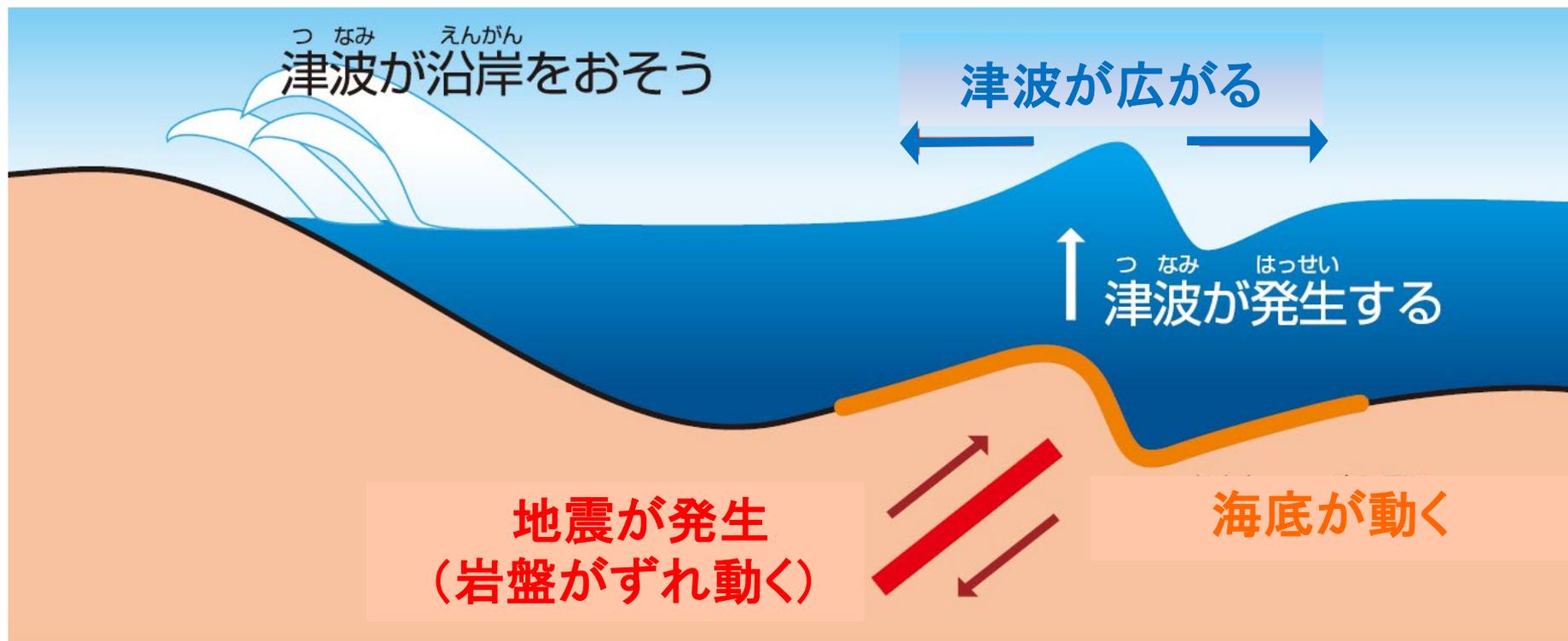


震源域が大きいとマグニチュードも大きい

東北地方太平洋沖地震のずれの分布



津波発生のおくみ



- ①地震が発生し、海底が動く
- ②海底の上にある海水を押し上げ海面まで動く = 津波の発生
- ③周囲に伝わって行く

津波は海底から海面までの水が塊で動く



津波の性質を知ろう

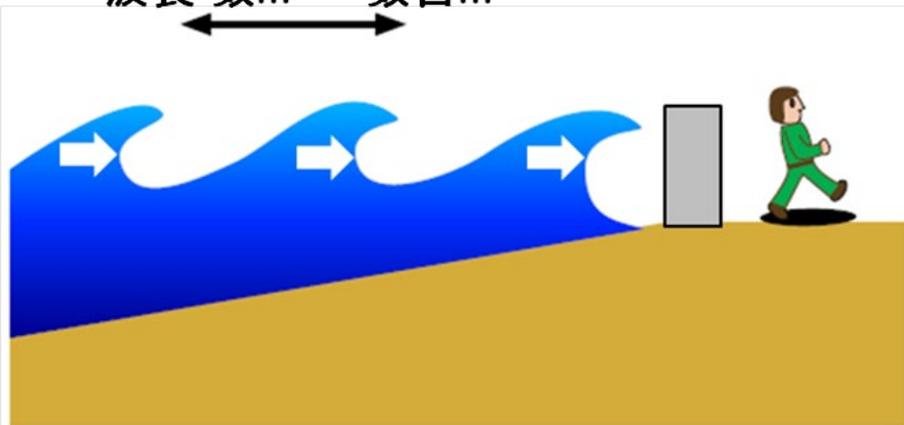
津波は普通の波と比べて威力が大きい！
(巨大なエネルギー)

普通の波

海の上のほうだけでおこる

風

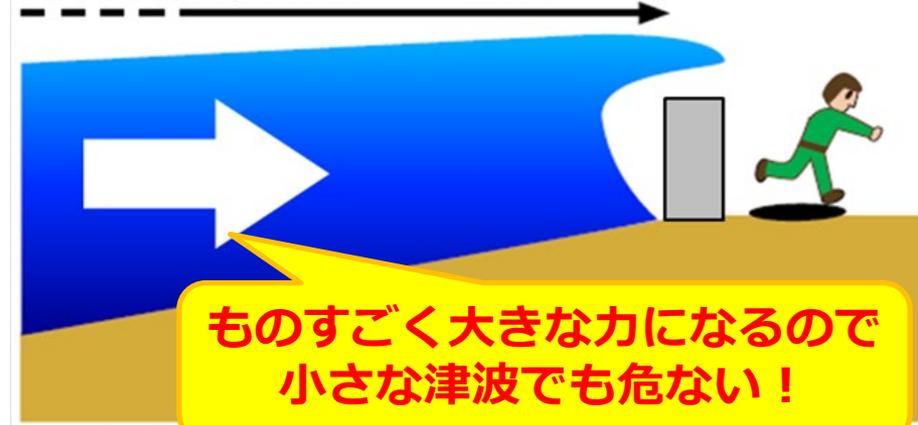
波長 数m ~ 数百m



津波

海の底から上まで全部が動く

波長 数km ~ 数百km

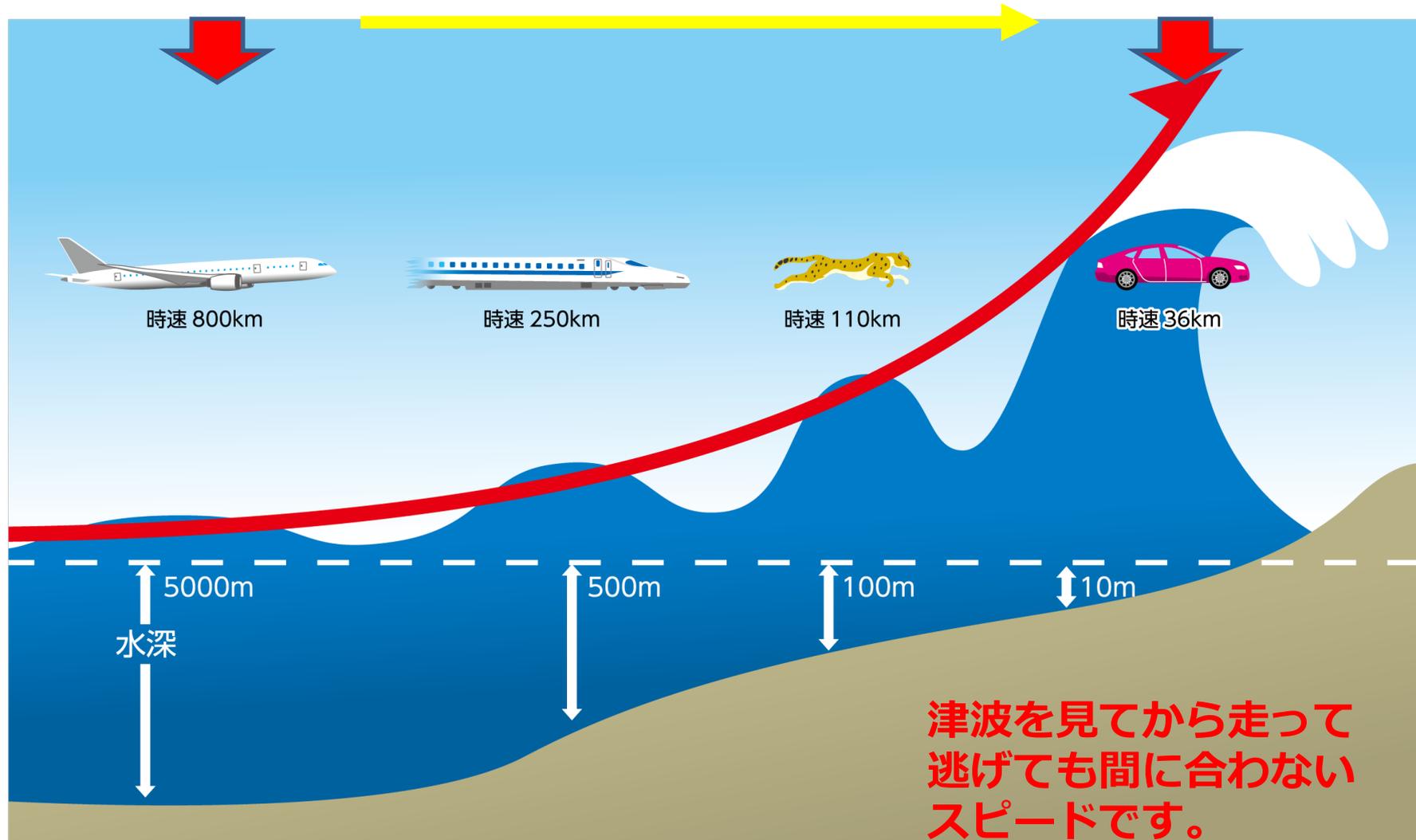


津波の性質を知ろう

ものすごく
速い!

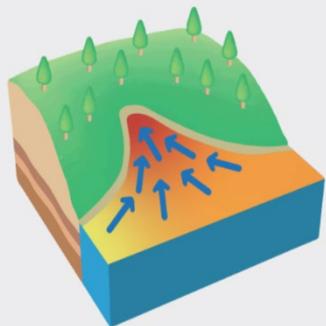
少しずつ、
遅くなってくるけど・・・

人より
速い!

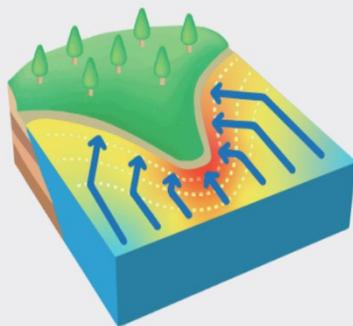


津波の性質を知ろう

地形による津波の増幅の例



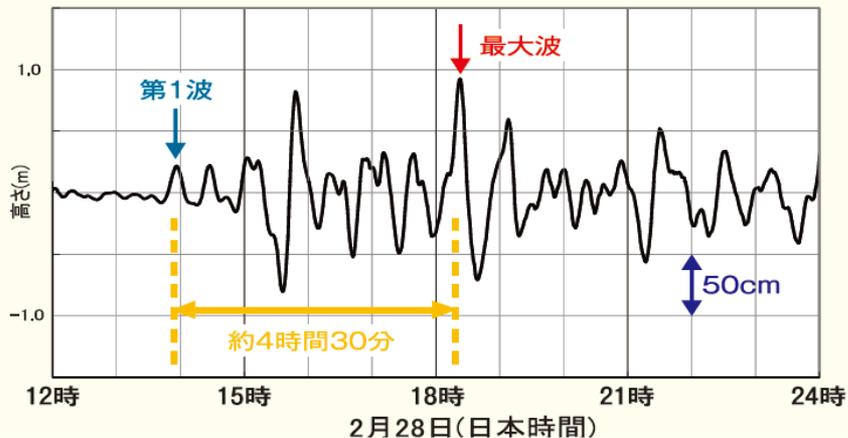
V字型の湾では湾の奥にエネルギーが集中し、波高が高くなります。



岬の先端では、津波が海岸線に対して平行になろうとしてエネルギーが集中し、波高が高くなります。

- ◆ 沿岸の地形の影響などにより、**局所的に高くなる**こともあります。

平成22年(2010年)2月27日のチリ中部沿岸の地震による津波の観測例(根室市花咲)



- ◆ 繰り返し襲来し、**後から来る波が高くなる**こともある

大津波警報・津波警報・津波注意報

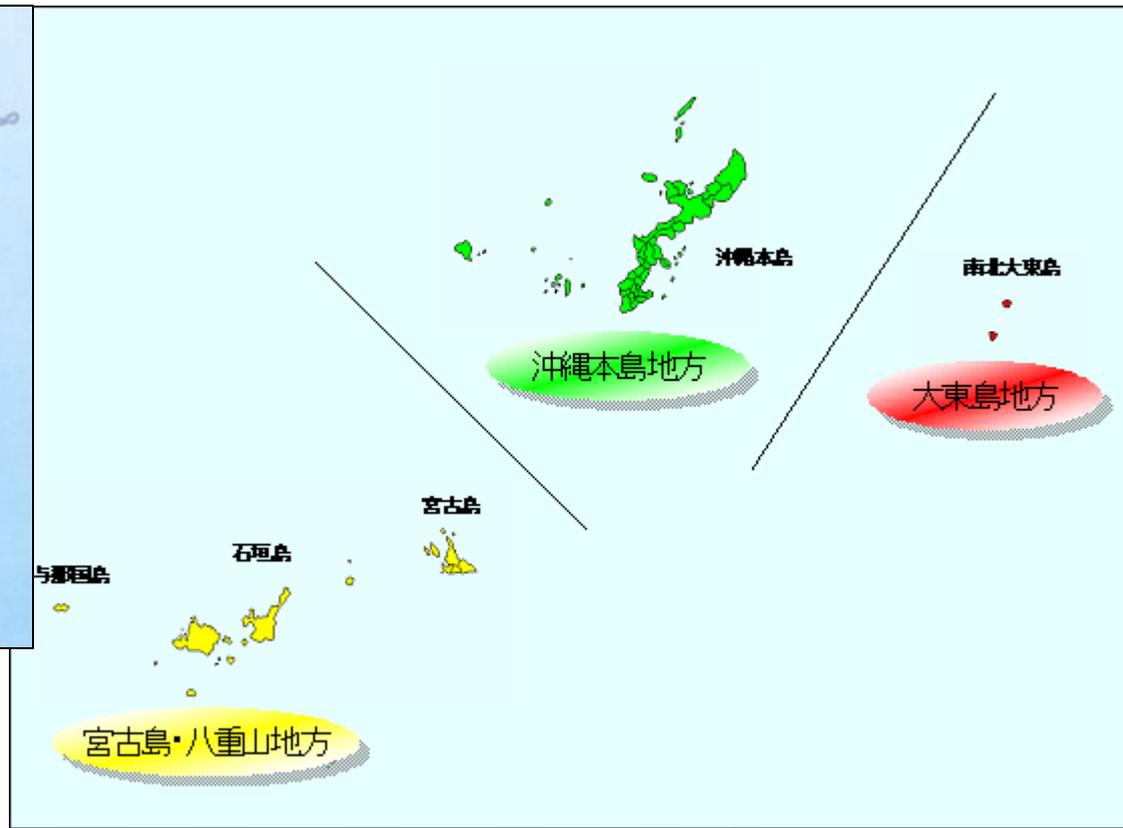
地震発生後、**約3分**で大津波警報、津波警報、津波注意報を**発表**

種類	発表基準	発表される津波の高さ	
		数値での発表 (5段階)	巨大地震の場合
大津波警報 (特別警報に 位置づける)	予想される津波の高さが 高いところで3mを超える 場合。	10m超 10m 5m	巨大
津波警報	予想される津波の高さが 高いところで1mを超え、 3m以下の場合。	3m	高い
津波注意報	予想される津波の高さが 高いところで0.2m以上、 1m以下の場合で あって、津波による災害 のおそれがある場合。	1m	(表記しない)

大津波警報、津波警報、津波注意報が解除されるまでは、警戒を続ける！



津波予報区



津波による災害のおそれ
があれば、全国66の津波
予報区ごとに、
大津波警報、津波警報あ
るいは津波注意報を発表

→沖縄県内では、

**「沖縄本島地方」、「大東島地方」、「宮古
島・八重山地方」**

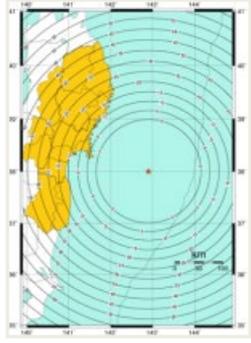
の3つの予報区に分けて、大津波警報・
津波警報・津波注意報を発表

**地震の揺れから
身をまもる**

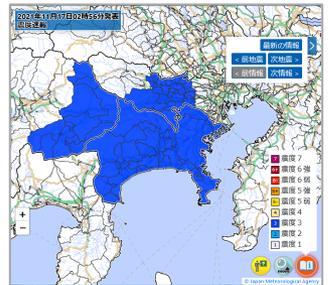
地震情報、津波情報の発表の流れ



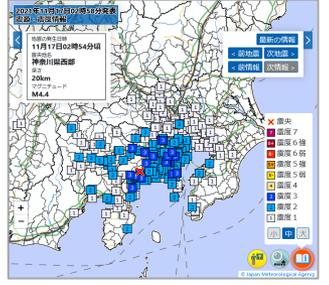
地震に関する
警報・情報



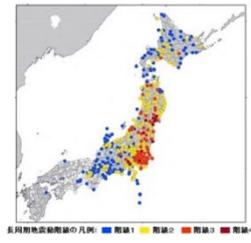
緊急地震速報※



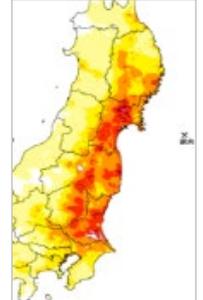
震度速報
(震度3以上の地域)



震源・震度情報

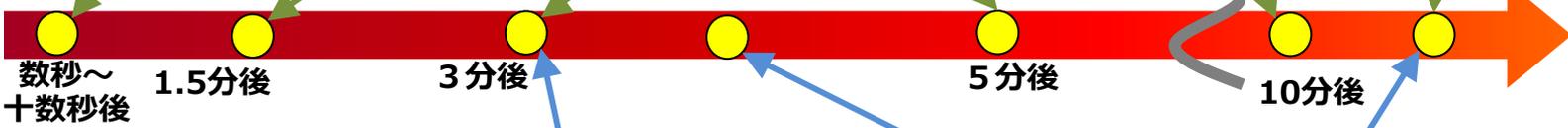


長周期地震動に関する観測情報



推計震度分布図

※震度5弱以上を予想または長周期地震動階級3以上を予想した場合

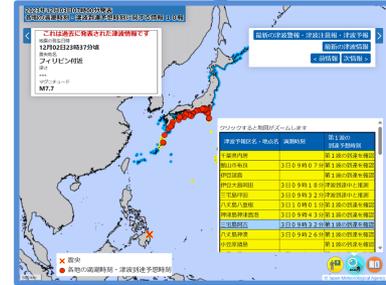


津波に関する
警報・情報

- 沖縄地方の津波予報区
- 沖縄本島地方
 - 宮古島・八重山地方
 - 大東島地方



津波警報・注意報



津波情報
(予想される津波の高さ・到達予想時刻・各地の満潮時刻)



津波情報
(観測された津波の高さ・到達時刻)

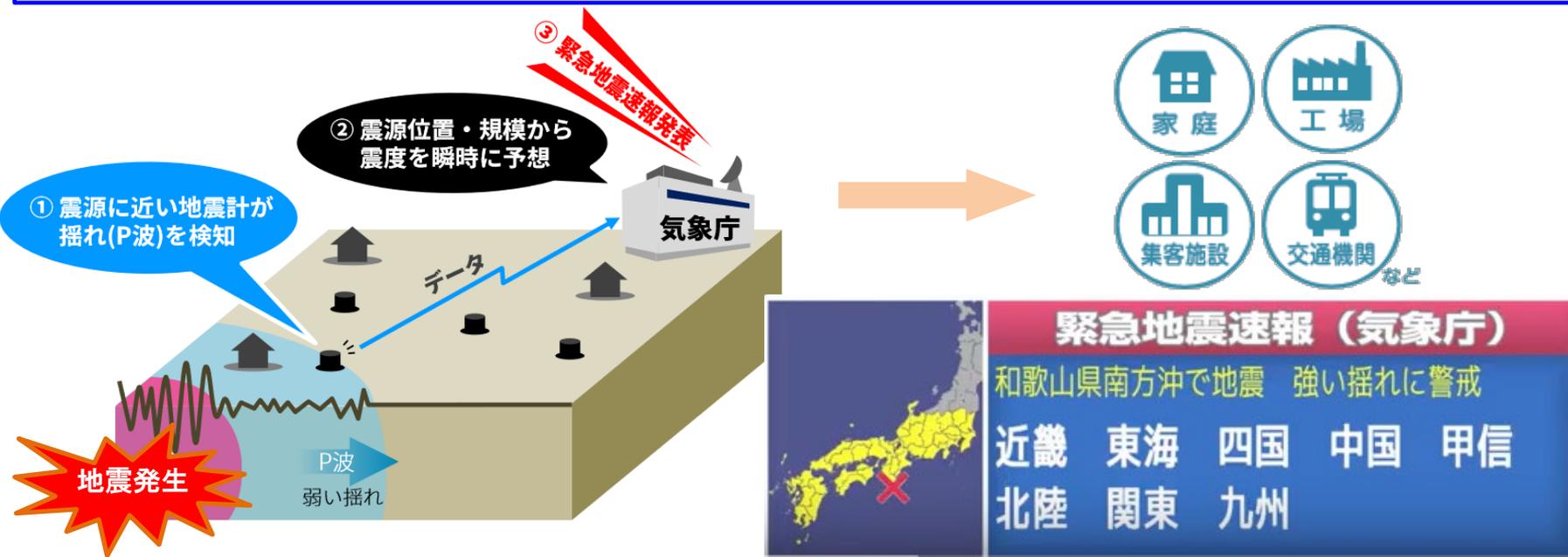


緊急地震速報

地震発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度、長周期地震動を予想し、可能な限り素早くお知らせする情報

最大震度が5弱以上または最大の長周期地震動階級が3以上と予想された場合に、予測震度4以上の予報区及び予測長周期地震動階級3以上の予報区に対し緊急地震速報(警報)を発表

最大震度3以上または長周期地震動階級1以上、またはマグニチュードが3.5以上を予測した場合は緊急地震速報(予報)を発表



緊急地震速報の利用の心得 ～見聞きした時～

緊急地震速報を見聞きしたら…

あわてず、まず身の安全を!!



家庭では



- ❖ 安全スペースに避難
- ❖ 頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難
- ❖ あわてて外へとびださない
- ❖ 無理に火を消そうとしない



屋外（街）では

- ❖ ブロック塀などの倒壊に注意
- ❖ 看板や割れたガラスの落下に注意



エレベーターでは

- ❖ 最寄の階に停止させ、すぐに降りる



鉄道・バスでは

- ❖ つり革・手すりにしっかりつかまる

地震情報

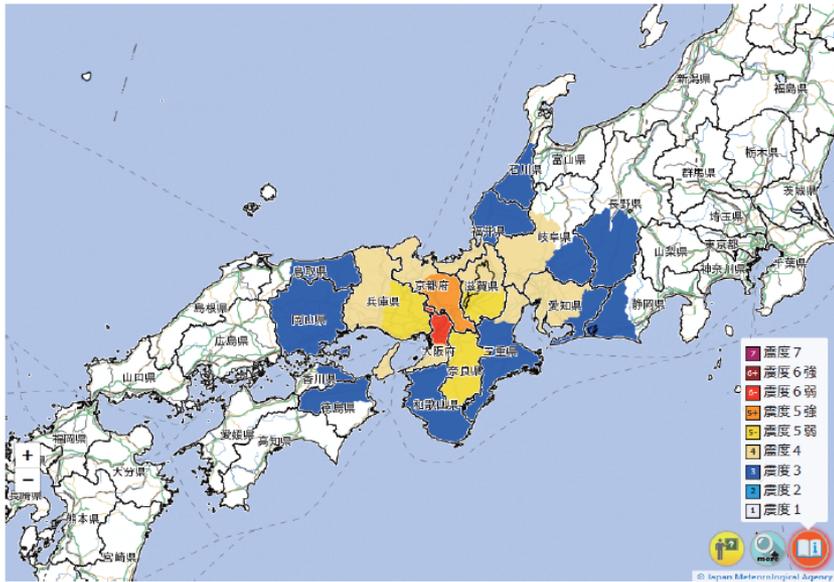
地震の発生時刻・震源・マグニチュードや観測された震度など地震の震源や震度に関する情報を発表

■ 震度速報

約1分半後

揺れたことをいち早くお知らせ

地震により震度3以上を観測した場合に、地震発生から約1分半経過後随時、震度3以上を観測した地域名と地震の揺れの検知時刻を速報します。



■ 震源に関する情報

約3分後

津波の被害の心配が無いことをお知らせ

震度3以上を観測した地震で、津波の被害のおそれがないと予想される場合には、震源やマグニチュードとともに「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を速報します。

きょう18日07時58分ころ、地震がありました。
震源地は、大阪府北部（北緯34.8度、東経135.6度）で、
震源の深さは約10km、
地震の規模（マグニチュード）は5.9と推定されます。

この地震による津波の心配はありません。



地震情報

地震の発生時刻・震源・マグニチュードや観測された震度など地震の震源や震度に関する情報を発表

■ 震源・震度情報

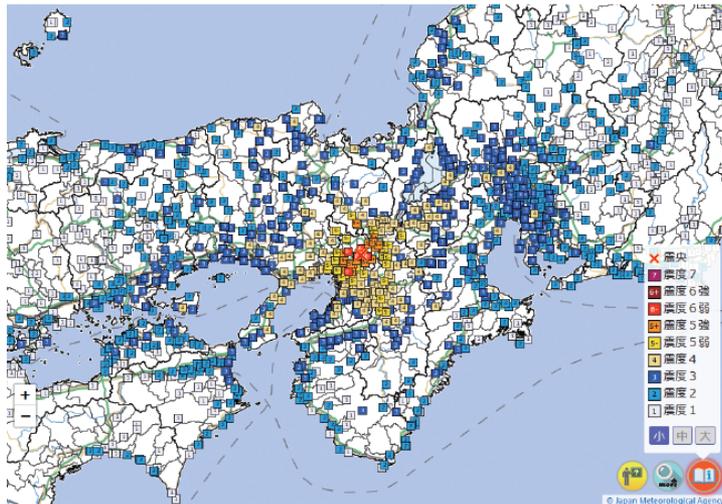
約5分後

市町村や地点ごとの震度を細かくお知らせ

震度1以上を観測した場合や津波警報・注意報・津波予報、緊急地震速報（警報）を発表した場合に、

- ・地震の震源やマグニチュード
- ・震度1以上を観測した地点と震度
- ・震度3以上を観測した地域名と市町村毎の震度を発表します。

震度5弱以上の揺れがあったと考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合は、その市町村・地点名を発表します。

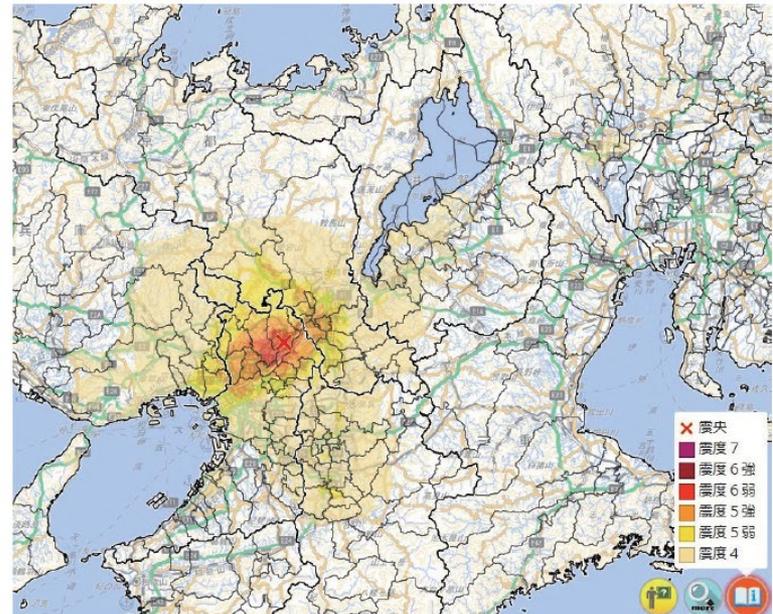


■ 推計震度分布図

約15分後

面的な震度を地図上でお知らせ

震度5弱以上を観測した場合に、観測した各地の震度データをもとに、地表付近の地盤の揺れやすさを考慮して、250m四方ごとに震度を推計し、震度計のない場所も含めて震度4以上と考えられる地域を表現した図情報を発表します。



津波から身をまもる

東日本大震災 岩手県釜石市の教訓

- 中学生「津波がくるぞ、にげろ！」 率先避難



隣の小学校の児童を含め避難した全員が助かった

【正しい知識、的確な行動】

- まわりにも声をかけながら、すぐ逃げる
- 津波は来ない、との自己判断は危険

学んだことが、命を守った

津波警報等の発表基準と取るべき行動

予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動	避難のポイント
数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現		
10m 超 10m < 予想される津波の 最大波の高さ	巨大	<u>巨大な津波が襲い</u> 、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 <u>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難</u> してください。	震源が陸地に近いと津波警報・注意報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くても長い <u>揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。</u>
10m 5m < 予想される津波の ≤ 10m 最大波の高さ			
5m 3m < 予想される津波の ≤ 5m 最大波の高さ			
3m 1m < 予想される ≤ 3m 津波の最大波の高さ	高い	<u>標高の低いところでは津波が襲い</u> 、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 <u>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難</u> してください。	津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。
1m 20cm ≤ 予想される津波の ≤ 1m 最大波の高さ	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 <u>海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。</u>	津波は長い時間 <u>繰り返し襲ってきます</u> 。津波警報・注意報が解除されるまでは、 <u>避難を続けましょう。</u>



「巨大」「高い」は 非常事態！

東日本大震災のような津波が来ると思って直ちに避難！！

地震発生後、予想される津波の最大波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、津波予報(若干の海面変動)を発表します。

※マグニチュード8を超えるような巨大地震の場合、予想される津波の高さを「**巨大**」や「**高い**」という言葉を用いて発表し、非常事態であることを伝えます。

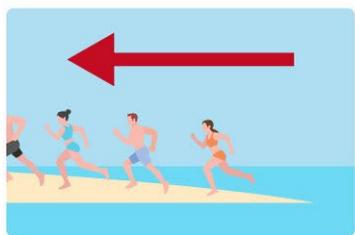
津波警報が発表されたら

津波警報などを知る手段



大きな揺れ、津波警報などですぐ避難!

海から離れる



- 絶対に海を見に行かない
- 津波警報などの発表時は戻らない

ただちに高い場所へ



- 避難所ではなく**避難場所**へ
- 日頃から**避難場所**の確認を

車は使わない



- 渋滞に巻き込まれる懸念
- 原則、徒歩で避難を

目指すところは、避難所ではなく**避難場所**!

沿岸沿いにお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。

(避難所はその後の避難生活を送るための場所なので、切迫した災害の危険から逃れるための避難場所とは異なります。)



津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。

「津波フラッグ」(津波警報等の視覚による伝達)

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報が発表されたことをお知らせする旗です。「津波フラッグ」で聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお伝えできます。

津波フラッグは避難の合図

海から離れて
高いところへ!



いつ使われる?

津波警報などの発表時

※大津波警報・津波警報・
津波注意報

どこで使われる?

海水浴場など

波音や風で音が
聞き取りづらいため、
旗で視覚的に伝達

見かけたら?

高いところへにげて!

すぐに海から離れ、高台や
津波避難タワーなどへ避難を

監修：気象庁 制作：Yahoo!ニュース

令和6年4月3日の台湾付近の地震に伴う津波警報発表時に、**沖縄県内のビーチで津波フラッグを掲示**してライフガードの方々が遊泳者に退水を呼びかけ避難誘導などの活用事例がありました。



ビーチに掲げられた津波フラッグ
(糸満市の美々ビーチいとまん提供)



津波から身をまもるためには…

すぐ避難！

より高いところへ！

揺れがおさまってから冷静に

ビーチなど海の近くにいるときに、強い揺れや、弱くてもゆっくりした揺れを感じたとき、または地震を感じなくとも津波警報などが発表されたとき、あるいは津波フラッグを見かけたら、すぐに近くの高台など安全な場所へ避難しましょう！

地震・津波への日頃からの備え

- そもそも、地震は突発的に発生することから、巨大地震の被害を軽減するために、日頃から備えておくことが重要です。

迅速な避難体制・準備

- ✓ 地域のハザードマップでどのような危険があるかを確認する
- ✓ 安全な避難場所・避難経路等を確認する
- ✓ 家族との連絡手段を決めておく
- ✓ 非常持出品を準備しておく
 - ・食料、水、常備薬
 - ・懐中電灯、携帯ラジオ
 - ・身分証明書、貴重品 等



出火や延焼の防止対策

- ✓ 火災警報器の電池切れがないことを確認する
- ✓ 漏電遮断機や感震ブレーカー等を設置する



室内の対策

- ✓ 窓ガラスの飛散防止対策をする
- ✓ タンス類・本棚の転倒防止対策をする
- ✓ ベッド頭上に物を置かない

地震発生後の避難生活の備え

- ✓ 水や食料の備蓄を多めに確保する
- ✓ 簡易トイレを用意する
- ✓ 携帯ラジオや携帯電話の予備バッテリー等を準備する



様々な手段を活用した周知・広報の強化

○気象台は、毎月、タイムリーな情報として、防災一口メモを発行。 広報誌などへ活用可能

沖縄気象台HP
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/known/memo/sougou.html>



防災一口メモ (2026年1月)

沖縄気象台

地震の揺れから身を守るために！ ～ 熊本地震から10年 ～

日本は、世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。例えば、平成28年の熊本地震において、最大震度7の地震が2度発生(4月14日と16日)したほか、一連の活発な地震活動によって、**甚大な被害**を受けました(右写真参照)。大きな被害をもたらす地震は特定の地域に限って発生しているわけではなく、全国各地で発生しています。

■地震から身を守る行動の具体例
地震の揺れは突然襲ってきます。いつ大きな揺れに見舞われても身を守るできるように、屋内・屋外問わず周囲の状況や避難経路を確認し、揺れに備えましょう。



2016年熊本地震の被害(災害時地震情報 平成28年(2016年)熊本地震より)

< 参考(地震から身を守るために) >

気象庁HPのURL:
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/kno/w/jishin/jishin_bosai/index.html



< 日頃からの備えの例 >

✓ **備蓄・非常持ち出し品の準備**
 非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

✓ **安全スペースの確保**
 室内になるべくものを置かない「安全スペース」(ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間)を作っておきましょう。



✓ **周囲の状況の確認**
 普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地震の強い場所や地震によって地震の揺れた場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。

✓ **連絡手段の確認**
 地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。

✓ **訓練に参加しよう**
 本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることができそうですか?積極的に訓練に参加しましょう。

地震に関する情報は 沖縄気象台

沖縄気象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

防災一口メモ (2024年5月)

沖縄気象台

大きな揺れ、津波警報、そのときどうする!?

—津波から身を守るために—

震度4を観測

2024年4月3日08時58分に発生した台湾付近を震源とする地震で、与那国町で震度4を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度3～1を観測しました(沖縄本島では、震度1以上の観測はありませんでした)。また、気象庁はこの地震に対し、同日09時01分に沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に津波警報を発表しました。



こんなとき、津波から避難!

- ◆強い揺れを感じた。
- ◆弱くても長い時間ゆったりした揺れを感じた。
- ◆大津波警報、津波警報、津波注意報を見聞きした。
- ◆津波フラッグを見た。

海辺の近くでどれか1つでも当てはまったら、海辺から離れて、安全な場所にすぐに避難しよう!

避難の手段は?

車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。「**原則、徒歩で避難**」しましょう!

(ただし、要配慮者や弱者の避難など、徒歩での避難が困難な事情もあることから、事前に地域などで避難方法の手段の調整・訓練で確認するなどしておきましょう!)



津波からすぐに避難するためには? (事前準備が重要)

- **危険な場所を確認しよう!**
 海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。自宅や学校、職場の周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形・標識から確認しておきましょう。
- **避難場所を確認しよう!**
 津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。**避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。**
- **訓練に参加しよう!**
 実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。



津波が来ても安全な場所 [沖縄県公式ホームページより]

地震に関する情報は 沖縄気象台

沖縄気象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

様々な手段を活用した周知・広報の強化

○気象庁HPに掲載されている素材を利用した情報発信

安全を確保するための行動

津波警報・注意報を見聞きしたり、海辺で強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたりしたら、海辺から離れ、**より高い安全な場所へ避難**しましょう。

・解除まで気を付けて

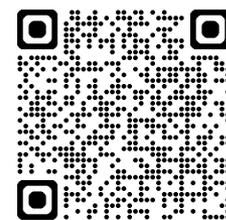
津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も津波警報・注意報が解除されるまで気を緩めず、避難を続けてください。津波警報が出ている間は、絶対に戻ってはいけません。

・注意報でも海中は危険

津波注意報が出ているところでは、海水浴や磯釣りは危険です。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。

・正しい情報を入手

テレビやラジオ、広報車、防災行政無線などを通じて正確な情報を入手しましょう。



https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami_bosai/index.html

7. アンケート

アンケート

配布した「リフレクションシート」の質問項目について回答をお願いします。

【質問項目（例）】

- ・ 地震が発生したときの情報収集の方法や手段
- ・ 津波の到達が予想された時の行動（個人・組織）
- ・ 印象に残ったことや理解が深まったこと
- ・ 理解が難しかったこと

＜参考＞

気象庁HPに
掲載している
各種資料（地震火山）

気象庁HPに掲載している各種資料

気象庁ホームページにはたくさんの資料があります。

是非ご覧いただき
ご活用ください。

The image shows a screenshot of the Japan Meteorological Agency (JMA) website homepage. The header includes the JMA logo and navigation links for 'HOME', 'Disaster Information', 'Various Data/Information', 'Regional Information', 'Knowledge/Explanation', and 'Various Applications/Information'. A red circle highlights the '知識・解説' (Knowledge/Explanation) and '各種申請・ご案内' (Various Applications/Information) menu items. A red arrow points from a red-bordered box at the bottom right to the '知識・解説' menu item. The box contains the text '知識・解説' and '各種申請・ご案内' in red. Below the navigation bar, there are several circular icons representing different weather and disaster-related topics: 'Disaster Information', 'Weather', 'Cyclones', 'Heavy Rain/Snow', and 'Earthquake/Volcano'. A '150th' anniversary banner for the JMA is also visible on the right side of the page.

国土交通省
気象庁
Japan Meteorological Agency

ENGLISH Other Languages
文字サイズ変更 標準 大

気象庁 防災情報 気象庁 気象庁 気象庁 YouTube

ホーム 防災情報 各種データ・資料 地域の情報 知識・解説 各種申請・ご案内

職員募集

コンテンツの閲覧方法について (よくお寄せいただくご質問)

防災情報 天気 台風・暴風 (危険度分布) 大雨・大雪 地震・火山

被災地の気象/地震等の情報

報道発表

令和7年1月29日

報道発表 令和6年度気象庁・横浜国立大学共催台風防災シンポジウム～台風情報の見方と最新研究で知る、台風防災の現在地～を開催します

お知らせ 「令和6年度巨大地震対策オンライン講演会」のアーカイブ配信を開始しました

令和7年1月24日

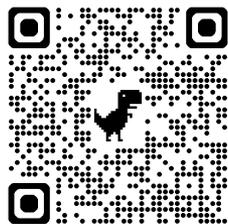
報道発表 地震・津波観測監視システム (DONET) の計画作業に伴う緊急地震速報への影響について

報道発表 火山防災シンポジウムを開催します～火山噴火予知連絡会50年の歩みと火山防災への展望～

知識・解説
各種申請・ご案内

気象庁HPに掲載している各種資料

知識・解説ページ



災害から身を守る

- ・地震から身を守る
- ・津波から身を守る
- ・火山災害から身を守る

発表する情報の解説

- ・緊急地震速報、津波警報、噴火警報 etc.

情報発表技術と観測体制

- ・緊急地震速報のしくみ
- ・津波を予測するしくみ
- ・火山の観測・監視体制 etc.

地震・津波の解説、火山の解説

- ・地震発生のしくみ
- ・火山噴火のしくみ
- ・南海トラフ地震について etc.

The screenshot shows the homepage of the Japan Meteorological Agency (JMA) with a focus on the '知識・解説' (Knowledge & Explanation) section. The page is in Japanese and features a navigation menu at the top with options like 'ホーム' (Home), '防災情報' (Disaster Information), '各種データ・資料' (Various Data & Materials), '地域の情報' (Regional Information), '知識・解説' (Knowledge & Explanation), and '各種申請・ご案内' (Various Applications & Guidance). The '知識・解説' section is expanded, showing sub-sections for '災害から身を守る' (Protecting Yourself from Disasters), '気象' (Weather), '地球環境・気候' (Earth Environment & Climate), '地震・津波' (Earthquake & Tsunami), and '火山' (Volcano). Several items are highlighted with red boxes, including '地震から身を守る' (Protecting Yourself from Earthquake), '発表する情報の解説' (Explanation of Information Released), '観測体制' (Observation System), '情報発表技術と観測体制' (Information Release Technology and Observation System), '地震・津波の解説' (Explanation of Earthquake & Tsunami), and '火山の解説' (Explanation of Volcano).

気象庁HPに掲載している各種資料

各種申請・ご案内から 刊行物・レポート ページ

リーフレット
パンフレット
ビデオなどがあります。



国土交通省 気象庁 Japan Meteorological Agency

ENGLISH Other Languages 文字サイズ変更 標準 大

気象庁 防災情報 気象庁 気象庁 気象庁 YouTube Google 提供 検索

ホーム 防災情報 各種データ・資料 地域の情報 知識・解説 **各種申請・ご案内**

ホーム > 各種申請・ご案内 > 刊行物・レポート

刊行物・レポート

--- (中略) ---

地震・津波・火山

--	--	--	--	--

--- (中略) ---

--	--	--	--	--

--- (中略) ---

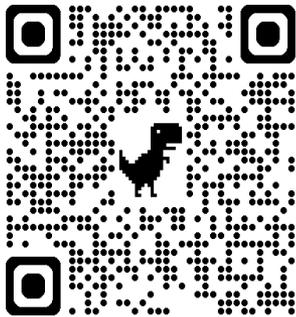
分野別のビデオ、パンフレット等のリンク集

- 地震・津波のビデオ、パンフレット
- 火山のパンフレット

気象庁HPに掲載している各種資料

分野別ページ

リーフレット・パンフレット・ビデオ等、多くの素材があります。



ホーム > 各種申請・ご案内 > 刊行物・レポート > 地震・津波のビデオ、パンフレット

地震・津波のビデオ、パンフレット

- 1. ビデオ | 2. パンフレットなど | 3. 政府インターネットテレビ | 4. 関連機関リンク

ビデオ

- [気象庁/知識・解説YouTubeチャンネル-「津波フラッグ」は避難の合図-](#)



海水浴場等で津波警報等の伝達に用いられる「津波フラッグ」がどのようなものか知っていただくための動画です。(本編 約3分/2021年3月公開)

- [気象庁/知識・解説YouTubeチャンネル-「津波フラッグ」をおぼえよう!!-](#)



海水浴場や海岸付近で津波警報等の伝達に用いられる「津波フラッグ」がどのようなものか知っていただくため、わかりやすくマンガで解説した動画です。※実際の警報音が含まれるため、再生時の音量にご注意ください。(本編 約2分20秒/2022年7月公開)

- [津波防災啓発動画「津波に備える」](#)



東日本大震災も踏まえ、津波から命を守るために、備えておきたい津波の知識や避難のポイントを実際の映像やCG、インタビュー等を使って解説した動画を紹介しています。(本編 約19分 / 2023年3月公開)

--- (中略) ---

ショート動画 (気象庁/知識・解説YouTubeチャンネル)

<p>緊急地震速報は必ず間に合うの？</p>	<p>地震は予測できるの？</p>	<p>地震への備えなぜ必要？</p>	<p>「異常震域」ってなんだろう？</p>	<p>マグニチュードと震度の違いってなに？</p>
------------------------	-------------------	--------------------	-----------------------	---------------------------

ショート動画「はれるんと地震を学ぼう！」